

報告第4号

委員会審査報告

平成30年9月10日

洞爺湖町議会議長 佐々木 良 一 様

洞爺湖町議会議員の定数検討特別委員会

委員長 五十嵐 篤 雄

洞爺湖町議会平成30年6月会議において本委員会に付託された事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第72条の規定により報告します。

記

- 1 事 件 名 陳情第1号 洞爺湖町議会議員の削減を求める陳情
- 2 審査結果 採 択
- 3 理 由

洞爺湖町建設協会から提出のあった、「洞爺湖町議会議員の削減を求める陳情書」について、審査に当たり陳情者からの趣旨説明を含めて5回の委員会を開催し、慎重に議論を重ね、審議してきたところである。

平成27年12月に議長から議会改革の諮問がなされ、議会運営委員会で審議し、議員定数については現状の定数という答申がなされたことも論点として議論を行ったところである。また、3年前の統一選挙及び今回の議会議員の補欠選挙に対しての町民の意見などの状況についても課題となった。

審議の結果、町民からの陳情は重く受け止めるべきであり、同規模の自治体と比較しても議員定数が14名は当町のみである。議員選挙に対して町民の目線は厳しく、町民は定数の削減を議会改革の一環として評価している、などの意見がある一方で、定数削減よりも議員のなり手不足が問題であり、議会の役割である行政のチェック機能を果たすには一定の定数が必要である、などの反対の意見もあった。

意見が出尽くしたことを確認し、採決を行った結果、賛成多数により本陳情を採択と決定した。

なお、採決に当たり、少数意見の留保の申し出があり、許可したことを申し添えます。